

城 日 目

長らと市役所で落合い立花市長、長瀬議長ら市政當局者と大會議室に衆院闘内運輸委員長、木村参議員らを交えて懇談、磐城市では小名浜、江名両港の早期整備完成、平小鐵道の國營による實現の三項を強く要望し

朝華ノ只見電波の視察から常磐地區視察の石井運輸大臣一行は予定を一日遅れで十五日午前十時植田方面を視察、植田駅舎改築などの陳情を受け、自動車を

小名濱港の発展を約す

政局問題は眉をしかめてノー・コメンテ

石井運輸大臣の話
「今度の視察の目的は日本
有数の電源地帯である口
見とこれに直結する福島
県の産業状況を知るため

水素病院21日に開院 街医者の生活権おびや

街醫者の生活権おびやかす近代設備

を更に深めるもので、平井

平税務署では十九日午後時から、常城市役所会議に一般納稅者、青色申告書をを集め「税務懇談会」を開催する。

磐城で税務懇談會

日城縣志

發行所
磐城日日新聞社
福島縣磐城市渚廻5
電話387番
編集兼
發行人 比佐不二夫

常磐地區の総合開發は、家的なもん題であり、これに連なる小名浜港は、この地方では重要な港である。將來どうしても發展されなければならないと感

いにこれに協力しない
歸京したら早速関係者
と協議し、財源の確
協力したい。

に磐城市では岡小名にデン
イ焼却場をもつて馬車一
でゴミを集め処理していく
が、子ごみ箱がなく、また収
能力が少ないので目抜通し
になつた。

小島の運動靴

一局協議園本部高杉勝雄氏が
室担当して行なう事になつて
者いる

内にゴミ処理に乗り出す
になつた。磐城市では岡小名にデン
イ焼却場をもつて馬車一
でゴミを集め處理していく
が、ゴミ箱が多く、また收
能力が少ないので目抜通し
の小名浜駅前にもゴミの
を築くなど觀光上からも
いられていたもので、更に
市設のゴミ箱を各所に設置
して不潔なゴミの街を一
うしようとしている。

新炭
電話八八二番

経費をかけずに良い品安く

寒さと七五三の御用意

御子様の既製服新型取揃
七五三用御子様靴と御帽子
婦人紳士セーター豊富取揃
皮手袋800圓—1350圓
マフラースカーフ190圓
ハンドバッグ最新流行品揃
靴下はナイロン製品が御徳

毛糸新入荷

群羊毛糸	1封度	1200圓
カネボー	1封度	1600圓
化粧品柳屋	メヌマ	80圓
ジュジュ・ウテナ		

フトンの手入丈夫な夜具地

チケット歓迎

皆様の店

平マーケット

小名濱第二小学校前電二九

赤白極上
一級綴白
一貫貫目
一貫貫目
一三七五
〇〇〇〇
圓圓

(2) 領月曜
(日刊) (一部費5一ヶ月80円) 第三種郵便物認可

恒例、縣教育委員会主催演ぶ
劇コンクールは郡山市「み作
どり座」において二〇日、い
行われ、高校の部には十四
日磐女高で行われた浜通予
選を入賞した磐女高「月食ツ
一、平商高「おふくろ」がう
それ、浜通り地區を代表
して県下五地區から選抜さ
れた十チームと共に県一を
めざして共えんする事にな
るが、職域團たいては昨年
優勝の吳羽化学と共に日本
水素「ふくろの女」、常磐
炭礎湯本支部「湖畔」が一県
般の部には磐城市劇研「葉
櫻」が三年連続出場して「
蛙と老人」を、常磐市青文
協から去る七日の市文化祭
に発表された「寒厥」の他
ん劇文化の華が一時に開化
常磐炭礎行事部からも出場
が予定され、石城地圖にえ
ん足跡を残して来た劇研
ケンを競う形となり好えん
が期されている。
結成以來磐城市的文化に大
きな足跡を残して来た劇研
「葉櫻」はひいらぎ・の行に
十五日全国一齊に賣出され
たお年葉書は、年末の色を
一そう濃くしているが、磐
城市小名浜本局の賣出は去
る一日からの豫約により約
五万枚の賣出を見せ割當の
三割二分とあって「賣切れ
は今月内ですかな」と同局
ではほくそ笑んでいる
この予約のトップは県議小

『葉櫻』など八團体參加

縣演劇コンクール郡山で開催

恒例、県教育委員会主催演劇コンクールは郡山市「み

ふお氏のえん出で粕谷榮久行つてゐる。
作「蛙と老人」をとりあげた當磐市青年文協は初出

100



更に高校えん劇コンクール
濱通り予選に主役急病のため欠場しておしまれている
小名浜高校えん劇部の「山霧」も参加が交渉され、期待されている

近代新築の優雅な大廣間

御商談に御休憩家庭的サービスの當館
是非御來館の程を御待ちして居ります

۱۰۷

一平の御座敷を
格安御相談に應じます



お買物の計畫に

先ず小名浜専門店會へ

一五

電四一五平

勿來：白米の
名湯 鶴屋
坂本浅次郎
胃腸、神經痛等の
名湯「御出を待つて居ります」
勿來町林中三
電話六二番

ある音樂藝能發表江名会場習をしている。また十三日に予定されに音は去る七日小名濱公民館の好評にてたえて日本舞踊、優實會、登柳会に新發足をした磐城市音樂協会（會長須永恭平氏）の初公演として二十一日午後七時から江名漁協講堂で開かれる。

初公演の音樂協会は市内の音樂愛好家四十余氏を擁し、器樂、聲樂、鑑賞の三部して劇研葉櫻、音協の出でに別れ、去る九月發足しんにより、開えんされるが

会場を小名濱公民館にうつて、

主として、

音楽研究会

江名ても藝能祭

響で浜十例

週間求人

◎男子
〔平職安樂城分室〕
土工多數年令不問通日二百
五十一三百円、トランク運
轉手一名二〇一四〇才住(一
景)月六千圓(免許書を要
す)、熔接工二名二〇一四〇
〇才通日三百圓以上、製鑄
工二名二〇一四〇才通月三
百圓以上、水產加工夫多數
イ千一七〇一四〇才住月三千一四